

ぼうしの詩人賞

あつまれ！ 未来の中也たち！

ぼうしの詩人賞

「ぼうしの詩人賞」は山口市内の小学生・中学生を対象とした創作詩のコンクールです。

市内の小中学生が「中原中也」や「詩」に触れる機会を作るために2016年に創設、帽子をかぶった中也の写真のイメージから「ぼうしの詩人賞」と名付けました。

表彰にあたって、入選者による自作朗読の場を設けているのも、中也が朗読を好み、声を通じて詩作を人々に伝えていたことにちなんでいます。

第3回

応募総数 52 篇

応募校数 7 校

表彰式 2018年10月21日（日）

於 中原中也記念館

第3回「ぼうしの詩人賞」には、この夏の異常な暑さにもかかわらず、小学生、中学生から多くの素晴らしい詩が集まりました。応募作品52篇、それぞれ自分の内から溢れた思いが言葉につづられた詩に審査員一同感心し、選ぶということの難しさに悩みました。

最優秀賞「元素記号」(大殿中学校2年・牛島惇)。まず題に惹かれました。えっ、元素記号、何？という興味で読み始め、そうか、ただ、ただ楽しかった幼い頃にタイムスリップしたいんだ。作者は、ぼんやりとその頃を思い出していたらきれいなうぐいすの鳴き声が耳に飛びこんできて現実に戻された。勉強していた三十番目の元素記号がどこかに飛んで行っていた。思い出さなきゃ。詩というものを捕まえた最後の2行にノックダウンです。

優秀賞4作品にも、ものを見る目の深さ、言葉の鋭さに驚かされました。「風」(湯田小学校4年・上田大翔)は、もうすぐ春が来る季節の様子を、風・雲・雪を通じて詩的な言葉で表現しました。「わたしが、かいじゅうになったら」(湯田小学校2年・又野衣織)は、お姉ちゃんと喧嘩した時の心の嵐を凶暴なゴジラ怪獣の姿を借りて詩いました。妹の怒りはすごいのです。「ボタン」(附属山口中学校3年・中村彩乃)は、中也の「月夜の浜辺」に寄せて書かれた詩。道に落ちていたボタンの4つの穴からボタンのたどって来た道が、詩の心を持つ作者には見えたのです。拾ったボタンを胸のポケットに入れたら暖かかった。「ちょうちん祭り」(大殿中学校2年・藤田康太郎)。祭りの沢山の提灯の炎の中にご先祖様の笑顔も見えました。ポワーン、ふらり、ゆらり、ポツというカタカナとひらがなを交え、行の高さに変化を持たせた書き方が炎の揺らぎをよく表しています。

館長賞受賞作品「月の光」(大内中学校2年・井上柊亜)は、月の光の神秘的な様子を表現しています。月の黄金の光が私にも見えました。「二つの麦わらぼうし」(附属山口中学校1年・松井琉惺)は、仲の良い兄弟が理不尽な力で引き裂かれていく。形は違っても兄弟はやがてまた一緒に寄り添う。麦わらぼうしの使い方がとても効果的です。

他にも心に残る作品がありました。「みしらぬねこ」(湯田小学校4年・中川史香)、ちょっと見かけた猫、その猫から想像が広がります。「おとしもの」(大殿中学校2年・神田和)、誰もが気づかずにおとしものをしている。神田さんはそれを詩にしました。「夢カキゴオリ」(附属山口中学校1年・平田楓真)、カキゴオリがとってもきれいです。見つめることでいろんなものが見えてきます。「生まれ変わったら」(大殿中学校2年・藤野敦也)、可愛い弟達、読んでいておもわず微笑みました。お兄さんの視線が優しい。「ともだち」(大殿中学校3年・藤井百花)、友達関係って複雑ですね。いろいろあってもみんなできると落ち着く。「思春期」(附属山口中学校1年・三浦雅登)、思春期とは、心が大きく成長する時。いろんなものが見えて来る時、だから整理がつかない。でも大丈夫、明日は必ず来るのです。

ピピと心に響く出来事があったり、見たりしたら詩を書きたくなりますね。でも、なかなか言葉にできない。このもやもやとしたもの。何日も悩んで、言葉を加えたり消したりして自分の書きたいものを探っていくてください。来年、あなたの詩を待っています。

審査員

- 上田 保明 (元小学校校長)
佐伯 玲子 (元中学校校長)
三好 郁子 (詩人)
福田 百合子 (中原中也記念館名誉館長)
中原 豊 (中原中也記念館館長)

ぼうしの詩人賞・最優秀賞

「元素記号」

うしじま あつし
牛島 惇さん（大殿中学校2年生）

優秀賞

「風」
うえだ ひろと
上田 大翔さん（湯田小学校4年生）

「わたしが、かいじゅうになったら」
またの いおり
又野 衣織さん（湯田小学校2年生）

「ボタン」
なかむら あやの
中村 彩乃さん（山口大学教育学部附属山口中学校3年生）

「ちょうちん祭り」
ふじた こうたろう
藤田 康太郎さん（大殿中学校2年生）

館長賞

「二つの麦わらぼうし」
まつい りゅうせい
松井 琉惺さん（山口大学教育学部附属山口中学校1年生）

「月の光」
いのうえ とうあ
井上 柊亜さん（大内中学校2年生）